



平成24年12月定例会

大館市議会会議録（第4号）

自 平成24年11月27日 開会
至 平成24年12月13日 閉会

大 館 市 議 会

11月27日（火曜日）

第1日目

平成24年11月27日（火曜日）

議事日程第1号

平成24年11月27日（火曜日）

開 会 午前10時

議長報告（文書）

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 議案等の上程（一括）

説 明

質 疑

散 会

本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案等の上程

1. 認 第8号 専決処分の承認について（平成24年度大館市一般会計補正予算（第4号））
2. 議案第112号 大館市空き公共施設等利活用促進条例案
3. 議案第113号 大館市比内地鶏糞処理施設整備基金に関する条例案
4. 議案第114号 大館市北地区コミュニティセンターに関する条例の一部を改正する条例案
5. 議案第115号 大館市比内地鶏糞処理施設に関する条例案
6. 議案第116号 大館市児童生徒に対する通学費支給条例の一部を改正する条例案
7. 議案第117号 大館市病院事業看護師奨学金貸与条例案
8. 議案第118号 大館市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例案
9. 議案第119号 大館市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備、運営等に関する基準を定める条例案
10. 議案第120号 大館市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例案
11. 議案第121号 大館市公園条例の一部を改正する条例案
12. 議案第122号 大館市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準

を定める条例案

13. 議案第123号 大館市都市下水路条例の一部を改正する条例案
14. 議案第124号 大館市道路の構造の技術的基準等を定める条例案
15. 議案第125号 大館市営住宅等の整備基準を定める条例案
16. 議案第126号 大館市営住宅に関する条例等の一部を改正する条例案
17. 議案第127号 大館市水道事業等布設工事監督者の資格基準等を定める条例案
18. 議案第128号 大館市下水道条例の一部を改正する条例案
19. 議案第129号 和解及び損害賠償について
20. 議案第130号 大館市立保育園の指定管理者の指定について
21. 議案第131号 大館市北地区コミュニティセンターの指定管理者の指定について
22. 議案第132号 大館矢立ハイツの指定管理者の指定について
23. 議案第133号 大館スカイパーキングの指定管理者の指定について
24. 議案第134号 大館市プルミエ比内の指定管理者の指定について
25. 議案第135号 大館市比内軽食・直売コーナーの指定管理者の指定について
26. 議案第136号 大館市ベニヤマ自然パークの指定管理者の指定について
27. 議案第137号 大館市農産物集出荷加工施設の指定管理者の指定について
28. 議案第138号 大館市立図書館の指定管理者の指定について
29. 議案第139号 大館市小規模水道施設等の指定管理者の指定について
30. 議案第140号 市道路線の廃止について（小館花5号線）
31. 議案第141号 市道路線の認定について（御成町区画18号線外3路線）
32. 議案第142号 平成24年度大館市一般会計補正予算（第5号）案
33. 議案第143号 平成24年度大館市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）案
34. 議案第144号 平成24年度大館市休日夜間急患センター特別会計補正予算（第2号）案
35. 議案第145号 平成24年度大館市都市計画事業特別会計補正予算（第2号）案
36. 議案第146号 平成24年度大館市財産区特別会計補正予算（第2号）案
37. 議案第147号 平成24年度大館市水道事業会計補正予算（第2号）案
38. 議案第148号 平成24年度大館市病院事業会計補正予算（第3号）案

出席議員（28名）

1番	小棚木 政之君	2番	武田 晋君
3番	佐藤 照雄君	4番	小畑 淳君
5番	花岡 有一君	6番	中村 弘美君
7番	畠 沢 一郎君	8番	伊藤 毅君

9番	藤原 明君	10番	千葉 倉男君
11番	佐藤 久勝君	12番	仲沢 誠也君
13番	虻川 久崇君	14番	石田 雅男君
15番	藤原 美佐保君	16番	斉藤 則幸君
17番	明石 宏康君	18番	佐藤 芳忠君
19番	吉原 正君	20番	佐々木 公司君
21番	佐藤 健一君	22番	田中 耕太郎君
23番	富樫 孝君	24番	田村 齊君
25番	菅 大輔君	26番	笹島 愛子君
27番	相馬 エミ子君	28番	高橋 松治君

欠席議員（なし）

説明のため出席した者

市 長	小畑 元君
副 市 長	吉田 光明君
総 務 部 長	木村 勝広君
総 務 課 長	名村 伸一君
総 務 課 長 補 佐	阿部 稔君
財 政 課 長	北林 武彦君
市 民 部 長	大友 隆彦君
産 業 部 長	田畑 政光君
建 設 部 長	丸屋 義明君
比内総合支所長	羽賀 一雄君
田代総合支所長	下山 廣君
会 計 管 理 者	芳賀 利彦君
病院事業管理者	佐々木 睦男君
市立総合病院事務局長	明石 和夫君
消 防 長	畠山 亮一君
教 育 長	高橋 善之君
教 育 次 長	石井 隆君
選挙管理委員会事務局長	戸田 恒夫君
農業委員会事務局長	佐藤 伸雄君
監査委員事務局長	田村 喜美雄君

事務局職員出席者

事	務	局	長	阿	部	徹	君
次			長	豊	田	耕	司
係			長	笹	谷	能	正
主			査	佐	藤		肇
主			査	長	崎		淳
主			査	若	松	健	寿

午前10時00分 開 会

- 議長（藤原美佐保君） これより、平成24年12月大館市議会定例会を開会いたします。
出席議員は定足数に達しております。
よって、直ちに本日の会議を開きます。
本日の議事は、日程第1号をもって進めます。
諸般の報告は、お手元に配付しております文書により御了承願います。
-
-

日程第1 会議録署名議員の指名

- 議長（藤原美佐保君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。
本定例会の会議録署名議員は、26番 笹島愛子君、27番 相馬エミ子君、28番 高橋松治君
を指名いたします。
-
-

日程第2 会期の決定

- 議長（藤原美佐保君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。
お諮りいたします。
本定例会の会期は、本日から12月13日までの17日間と定めたいと思います。
これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

- 議長（藤原美佐保君） 御異議なしと認めます。
よって、会期は本日から17日間と決定いたしました。
なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に配付しております日程表のとおりでありますから、さよう御了承願います。
-
-

日程第3 議案等の上程

- 議長（藤原美佐保君） 日程第3、議案等の上程を行います。
認第8号、及び議案第112号から同第148号までの以上38件を一括上程いたします。
提出者の説明を求めます。

〔市長 小畑 元君 登壇〕

- 市長（小畑 元君） 行政報告、提出議案の説明に先立ち、この場をお借りしまして御報告申し上げます。

まず、消防職員の飲酒運転を初め教育委員会職員による車検切れ公用車の使用、長根山陸上競技場の二種公認取得の遅延など、ここ数カ月間に発生した一連の事件や不適切な事務処理につきましてはまことに遺憾であり、市政運営の最高責任者として議会を初め市民の皆様にか

らおわび申し上げる次第であります。今後、全職員に法令遵守を徹底させるとともに、信頼回復に向け綱紀粛正と事務処理の一層の適正化に全庁を挙げて取り組み、再発防止に努めてまいります。

続きまして、9月定例会以後の主な事項について、概要を御報告申し上げます。

1、光ブロードバンド整備事業について。

本年度は、東館地区と大葛地区で総延長42キロメートルの整備を実施しており、現在の進捗率は約70%で、年度内の供用開始を見込んでおります。また、通信事業者においても、11月1日から新たに十二所地区でサービスが開始されるなど、順次エリアが拡大されております。25年度には長走地区と雪沢地区で総延長55キロメートルを整備し、光ブロードバンドを市全域に広げたいと考えております。

2、市ホームページのリニューアルについて。

比内・田代との合併に伴い平成18年度から運用してきた現在のホームページについて、より快適に利用できるよう全面改訂し、12月20日から運用を開始いたします。トップページとサイト構成をより簡潔にし、探しやすいデザインとするほか、新たに携帯電話でも利用できるページをつくり、イベント情報などを提供していくこととしております。これによりアクセス件数の増加が見込まれることから、大館発の情報発信とPRに今後一層努めてまいります。

3、大館市ご当地ナンバーのデザイン決定について。

秋田県内では初となる大館市ご当地ナンバーのデザインが決定いたしました。「親しまれる大館」「ゼロダテとのコラボ」、さらには「市民参加による決定」をコンセプトとし、アートプロジェクト・ゼロダテが作成した5つのデザインで人気投票を実施した結果、投票総数678票のうち262票を獲得した「秋田犬に鳳凰山」のデザインが選ばれました。新しいデザインのナンバープレートは25年4月1日から交付の予定で、従来のナンバープレートとご当地ナンバープレートのいずれかを選択できるようにすることとしております。

4、敬老事業について。

9月1日から27日まで市内16会場で敬老会を開催し、対象者1万1,001人のうち最高齢101歳の方を初めとした3,115人が参加されました。記録的な猛暑が続いた中、無事に終えることができ、御協力いただいた婦人会や町内会などの皆様には心から感謝申し上げます。敬老会は、高齢者の意識の変化などもあって参加率は漸減傾向にありますが、婦人会や町内会の皆様の協力で実施できることは、地域社会のつながりが保たれているあかしでもあることから、今後もさまざまな工夫をしながら継続してまいりたいと考えております。また、今年21日には合同金婚式を開催し、結婚50年という長い歳月をともに歩んでこられた20組の御夫婦に出席いただいたところであります。

5、平成24年の農業について。

本年は、雪解けが4月上旬にずれ込み、農作業のおくれが懸念されたほか、7月の高温・少

雨の影響も心配され、お盆前の降雨によりほぼ解消されたものの、一部の農作物では生育不良が見られました。水稻は、東北農政局が10月30日に公表した平成24年産水稻の作付面積及び予想収穫量によると、県北の作況指数は全県100に対して99の平年並みとなりました。また、JAあきた北管内の1等米比率については、11月6日現在で前年比マイナス4ポイントの81%、本年産米の生産者概算金については、あきたこまちで昨年より700円多い60キログラム当たり1万3,500円となりました。一方、新規需要米については、国の水田活用の所得補償交付金及び大館市飼料用米等作付支援事業の助成体系のもと、認定農業者58人、集落営農6組織、その他農家43人が取り組み、作付面積は前年度並みの180.5ヘクタールとなりました。次に野菜がありますが、アスパラガスは9月の気温が高温で推移したため出荷量がふえましたが、気温の低下とともに平年並みとなり、単価は前年比118%となっております。枝豆は8月から9月にかけての高温の影響で収穫できない圃場や害虫被害が見られ、単価も出荷時期が各産地と同時期となったため前年比73%となっております。トングリは6月の定植期以降の乾燥と8月から9月の高温の影響による生育不良も見られましたが、出荷量は平年並みで、単価は前年比117%となっております。山の芋は9月の高温やその後の降雨による収穫期のおくれが見られますが、おおむね良好に推移しております。果樹については、リンゴは高温の影響で着色不良や生育不良が多く見られ、出荷量が減少しております。梨は全国的に黒星病やカメムシ被害が多発し、出荷量は4割程度減少しております。

6、農業者戸別所得補償制度における交付金の申請状況について。

昨年度から本格実施となった国の農業者戸別所得補償制度は、米の所得補償交付金、水田活用の所得補償交付金、畑作物の所得補償交付金、米価変動補填交付金に各種加算措置を加えた内容となっており、4月2日から7月2日までの受け付け期間に、大館市農業再生協議会を經由して、昨年度より55件少ない1,956件の加入・交付申請がなされました。交付申請に基づき、米の所得補償交付金で4億4,858万円、水田活用の所得補償交付金の戦略作物で2億8,080万円、産地資金で6,455万円、畑作物の所得補償交付金で5,135万円など、合わせて8億4,530万円が支払われる予定であります。

7、東京都港区における国産材利用推進事業への参加について。

10月31日、本市は東京都港区と間伐材を初めとした国産材の利用促進に関する協定を締結し、みなとモデル二酸化炭素固定認証制度のもとで大館市産材の港区への供給促進を図ることといたしました。この制度は、港区内での建築主に対し協定自治体から産出された国産材を一定量以上使用することを義務づけたもので、港区内の二酸化炭素固定量の増加と木材供給元となる協定自治体の森林整備促進による二酸化炭素吸収量の増加により、地球温暖化防止に貢献することを目的としております。今後、この制度への市内事業者の積極的な参加により、港区内への新たな販路拡大や木材関連事業への経済波及効果、間伐等の実施による森林整備の促進が期待されるところであります。

8、企業誘致の状況等について。

北海道旭川市に本社を置く昭和木材株式会社が、以前から協力関係にあった市内事業者所有の松木境の土地と工場を取得し、東北支店・東北プレカット工場として11月1日に本操業を開始いたしました。同社は旭川市と札幌市に工場を有しており、植林、伐採、プレカットから住宅の設計、施工までを一貫して自社で管理し、海外との取引もある総合木材企業であります。工場敷地は約7,200平方メートル、建物は約1,900平方メートルで、操業開始時の従業員数は、前事業者から引き継いだ16人ですが、将来的には24人まで増員する計画としております。市では、11月1日付で条例に基づく指定工場として指定したところであり、今後、同社の業務拡大と地元産秋田杉の販路拡大が期待されます。また、来年1月には、三菱重工業名古屋誘導推進システム製作所が約3億円を投じて田代試験場敷地内に建設中の管理棟が完成の予定であります。10月1日現在、条例に基づく指定工場は63事業所で、従業員数は4,415人となり、昨年同期比で9人減となっておりますが、11月にはニプロ第6工場、昭和木材東北プレカット工場、サンテックス比内ファクトリー、東北センバ大館工場の4社4事業所が指定工場となり、さらに来年4月までには、ニプロファーマのバイオ製剤棟・抗がん剤棟・物流棟、福山通運大館配送センターの2社4事業所が指定工場となる見込みであり、合わせて60人を超える雇用の創出が図られるものと期待しております。

9、本場大館きりたんぼまつり i n 大館樹海ドームについて。

10月13日、14日の両日、初めて大館樹海ドームを主会場に開催された本場大館きりたんぼまつり i n 大館樹海ドームは、盛会のうちに幕を閉じました。実行委員の皆様を初め関係各位の御理解・御協力で改めて感謝申し上げます。2日間の来場者数は8万6,000人で、目標としていた8万人を大きく上回り、6万食のきりたんぼが消費されました。新たな試みとなった前売券の販売は約1万1,000枚を数え、このうち1,071枚はコンビニエンスストアでの販売枚数であります。来場者をエリア別に分析した結果、大館市内が23.6%、秋田市が22%、県北が13.1%、県中央及び県南が8.3%、青森県が24.8%、その他が8.2%となっており、秋田市と青森県を重点地域としてPR活動を行ったことが数字に反映されたものと考えております。一方、今回のきりたんぼまつりにつきましては、さまざまな御指摘もいただいておりますので、こうした御指摘を踏まえて運営組織の見直し・強化を図り、来年度以降の開催に向けて準備をしまいたいと考えております。今後は、本場大館きりたんぼを大館の食文化として積極的にPRし、きりたんぼのブランド化と生産の拡大を図ることにより、地元の農業・商業・観光の活性化に向けた取り組みを進めてまいります。

10、大館商工会議所会頭の御逝去について。

去る11月8日に急逝されました大館商工会議所会頭 故三浦清久氏のみたまに、謹んで哀悼の誠をささげるものであります。病に冒されながらも、御自身のことは顧みず、本市商工業の発展と振興に向けて邁進するお姿に、私どもは大変に胸を打たれました。わけても、初のドー

ム開催となったきりたんぽまつりには心血を注がれ、今後の市の観光のあり方に一つの道筋をつけてくださいました。氏の志をしっかりと受け継ぎ、大館市発展のために一層努力することをここに改めてお誓い申し上げる次第であります。生前の御功績と御労苦に対し敬意と感謝の意を表しますとともに、衷心より御冥福をお祈り申し上げます。

11、大館市観光大使の任命について。

本年8月1日付で御就任いただいた本市出身のシンガーソングライター因幡晃氏に続きまして、本場大館きりたんぽまつり i n 大館樹海ドームでのトークショー出演を契機として真飛聖氏を新たに観光大使に任命し、御就任いただきました。真飛氏は元宝塚歌劇団花組のトップスターで、現在は女優として活躍中であります。本市の観光大使は総勢6人になりましたが、各界・各方面で大館市をPRしていただくとともに、懇談会等での御意見や御提案を市の観光施策に反映させていきたいと考えております。

12、秋まつり行事等について。

(1) 五色湖まつり。

10月9日開催の五色湖まつりは、今年21回目となり、山瀬ダム多目的広場での大鱈町との交流事業、マラソン大会のほか、ダム地下トンネルの見学会なども開催され、2,400人の来場者がありました。

(2) 津市との交流。

10月20日、三重県津市の近鉄久居駅前に上野英三郎博士と忠犬ハチ公の銅像が建立され、その除幕式に招かれ出席してまいりました。このハチ公の縁を契機に、渋谷区・津市との三都市間で交流を深めることを確認したところであります。

(3) 大館圏域産業祭。

10月27日、28日、第15回大館圏域産業祭を開催いたしました。商工展・農業展のほか、産業教育展では中学校ロボット競技大会やファッションショーなども行われ、延べ4万9,000人の来場者でにぎわいました。

(4) きりたんぽまつり i n 渋谷。

11月3日、4日、渋谷区代々木公園できりたんぽまつり i n 渋谷を開催いたしました。本場大館の味は人気があり、毎年楽しみにしている方も多く、2日間で1,200食のきりたんぽ鍋を完売し、特産品の山の芋やトングリの売れ行きも好調でありました。

(5) 首都圏ふるさと会。

11月11日にふるさと比内会、17日に首都圏大館ふるさと会、18日に東京田代会が開催され、首都圏で活躍されている皆様に本市の近況を報告するとともに情報交換し、今後も各方面からふるさと大館を応援していただくことを再確認してまいりました。

13、第22回大館市生涯学習フェスティバルについて。

市では9月22日、23日をメインに、9月、10月の2カ月間、中央公民館や勤労青少年ホーム

など11会場で生涯学習フェスティバルを実施いたしました。期間中は、秋田職業能力開発短期大学校や北地区コミュニティセンターにおいても作品展や活動成果の発表等の協賛イベントが開催され、約1万2,000人に御来場・御参加いただきました。各サークル活動の成果発表はもとより、今回は特に東日本大震災による被災状況や被災地でのボランティア活動を紹介した展示会場を設置したところ、多くの方々に関心を寄せていただきました。今後も、さまざまな活動やイベントを通じて市民が生涯学習に触れる機会を提供し、生涯学習の推進に努めてまいりたいと考えております。

14、放課後児童クラブの新設について。

市では11月1日から、上川沿小学校・川口小学校・長木小学校の3校に、新たに放課後児童クラブを開設いたしました。3校の放課後子ども教室に併設したもので、開設時間は、平日は授業終了から午後6時30分まで、土曜日は午前9時から午後6時までとしており、登録児童数は、11月1日現在で、上川沿小学校区21人、川口小学校区29人、長木小学校区22人となっております。午後5時までの開設となっている放課後子ども教室の活用とあわせて、今後も放課後児童の安全・安心な居場所づくりの充実に努めてまいりたいと考えております。

15、市立総合病院駐車場の拡張工事について。

市立総合病院では、敷地内通路や駐車場、周辺道路の混雑を解消するため、国道7号沿いの西側駐車場を拡張し、去る9月27日から供用を開始しております。新たに50台分の駐車スペースを確保でき、合計403台の駐車が可能となり、駐車待ちの列はなくなっております。今後も来院者の利便性向上を図るとともに、万全の管理体制により安全確保に努めてまいります。

16、市立総合病院内コンビニエンスストアの開店について。

市立総合病院では、院内売店の充実を図るため運営者を公募して開設準備を進めておりましたが、工事も順調に進み、11月30日からモール棟3階で大手コンビニエンスストアのファミリーマートが営業を開始いたします。新しい売店は年中無休で、営業時間は朝7時から夜9時まで、店内ATM、各種チケット取り扱い、コイン式コピー機設置など、一般的なコンビニエンスストアと同様のサービスを提供するほか、入院用品、衛生・介護用品なども取り扱うことから、患者さんや御家族の利便性向上に寄与できるものと考えております。また、店舗に隣接して飲食・休憩スペースも同時に開設しますので、今後さまざまな形で有効に活用し、療養環境の向上と市民サービスの充実を図ってまいります。

17、消防救急デジタル無線整備事業の進捗状況について。

消防無線のデジタル化は、平成21年度に事業を開始し、現在、25年度から始まる無線基地局7カ所の整備工事の実施設計を行っており、用地については必要な買収と借地契約を終えております。26年度にはデジタル無線装置を整備し、合わせて指令センターの建設、高機能型指令装置を整備いたします。この事業により、災害時に迅速かつ効果的な消防活動が展開でき、大規模な災害が発生した場合にも、緊急消防援助隊との連携強化と防災力の向上により、市民の

生命と財産を守るための大きな力になるものと期待しております。

18、消防団機動分団化事業に伴う消防車の配備について。

本市では、消防力の充実・強化を図るため、平成22年度から消防団機動分団化事業を進めております。この事業は、消防団員の減少及び高齢化の進行による地域防災力の低下を防ぐため、小型動力ポンプだけの配備となっている地域に消防車を配備し、機動力の向上を図るものであります。本年度は、秋の火災予防週間初日の11月4日に、大館第7分団の天下町へ小型動力ポンプ積載車を配備いたしました。この分団の区域には、樹海ドーム、樹海体育館、ショッピングモールなどの大型施設が建ち並んでおり、有事の際には防災のかなめとして大きな力を発揮するものと期待しております。

19、公共事業の進捗状況について。

主な事業の11月末における進捗状況は、農業関連では、10月に発注した比内地鶏糞処理施設建築工事の進捗率が20%で、来年3月下旬には完成する予定であります。また、農業集落排水事業では、餌釣及び山館地区で処理施設の機械設備の更新等を行っており、進捗率は40%となっております。道路関連では、釈迦内松木立花線などの社会資本整備総合交付金事業によるものが70%、有浦二ツ屋区画2号線などの狭あい道路整備等促進事業によるものが60%の進捗率となっております。教育関連では、中央公民館のエレベーター設置工事が85%の進捗率となっております。御成町南地区土地区画整理事業は、前年度からの繰越分を含めて進捗率は75%となっております。また、8月に発注した小柄沢墓園造成事業については50%の進捗率となっております。水道事業では、観音堂地内の配水管布設工事が38%、御成町一丁目ほかの配水管布設替工事が平均で85%、中山取水場及び山館浄水場自家発電機設置工事が88%の進捗率となっております。下水道事業では、大館地域の有浦三丁目ほか、比内地域の味噌内地区、田代地域の茂屋地区において本管理設工事を行っており、進捗率は平均で50%となっております。

続きまして、提出いたしました議案等につきまして、主な内容を御説明申し上げます。

本日は、専決処分の承認1件、条例案17件、単行案13件、予算案7件の、計38件を提出しております。

認第8号は、平成24年度大館市一般会計補正予算（第4号）にかかわる専決処分の承認についてであります。これは、12月4日に公示、同16日に投・開票日とすることが決定した衆議院議員総選挙に係る経費で、歳出の衆議院議員総選挙費に4,386万5,000円を計上し、この財源としまして、歳入の国庫支出金に同額を計上したものであります。この補正につきましては、特に緊急を要したことから、11月16日付で専決処分させていただいたものであります。

議案第112号は、大館市空き公共施設等利活用促進条例案であります。

これは、用途廃止した市の施設を利用して事業を行う法人等に対し、公有財産の減額譲渡、増築及び改修助成金の交付等の奨励措置を講ずることにより空き公共施設等の有効活用を図り、もって地域の活性化に寄与するため条例を制定しようとするものであります。

議案第113号は、大館市比内地鶏糞処理施設整備基金に関する条例案であります。

これは、平成25年4月から事業開始する予定の比内地鶏糞処理施設において、毎年度見込まれる処理手数料等の積み立てを行い、施設の整備、維持管理等に要する経費に充てるため、基金を設置しようとするものであります。

議案第114号は、大館市北地区コミュニティセンターに関する条例の一部を改正する条例案であります。

これは、北地区コミュニティセンターに平成25年2月から調理室を設置することに伴い、利用料金の上限を条例に規定しようとするものであります。

議案第115号は、大館市比内地鶏糞処理施設に関する条例案であります。

これは、本市において飼育、生産される比内地鶏の糞の処理及び堆肥化を図り、循環型社会の形成に寄与するため、大館市比内地鶏糞処理施設を平成25年4月に設置するに当たり、事業内容、手数料等について条例に規定しようとするものであります。

議案第116号は、大館市児童生徒に対する通学費支給条例の一部を改正する条例案であります。

これは、身体的理由等により自動車を利用しなければ通学することができない児童生徒の保護者に対して、児童生徒を送迎した場合の燃料費の実費相当額を支給するため、所要の措置を講じようとするものであります。

議案第117号は、大館市病院事業看護師奨学金貸与条例案であります。

これは、看護師の養成施設を卒業した後、大館市立病院に勤務しようとする学生に対し、修学上必要な資金を貸与し、もって市立病院における看護師の安定的な確保を図ることを目的として条例を制定しようとするものであります。

議案第118号から同第128号までの11件は、いわゆる地域主権改革一括法の公布及び施行に伴い、従来、国が定めていた施設の整備・管理などに係る各種の基準については、地方公共団体の条例で定めることとされたことから、新たに条例を制定し、及び条例の一部改正をしようとするものであります。これらのうち、**議案第118号**及び**同第119号**は、認知症高齢者のためのグループホーム等の設備、運営基準等について、**議案第122号**は、都市公園の園路、広場等の幅、構造等の基準について、**議案第124号**は、道路の構造等の基準について、**議案第125号**は、市営住宅等の整備の基準について、**議案第127号**は、水道の布設工事監督者の配置及び資格基準等について定めるため、それぞれ条例を制定しようとするものであります。また、**議案第120号**は、市が設置する一般廃棄物処理施設における技術管理者の資格基準について、**議案第121号**は、都市公園の配置及び面積等の基準について、**議案第123号**は、都市下水路の構造、維持管理等の基準について、**議案第126号**は、市営住宅の入居者の収入基準について、**議案第128号**は、公共下水道の構造、維持管理等の基準について定めるため、それぞれ所要の改正をしようとするものであります。

議案第129号は、和解及び損害賠償についてであります。

これは、平成23年11月16日に発生した市道清水区画4号線の側溝への転落死亡事故につきまして、相手方と和解し、損害賠償をしようとするものであります。

議案第130号から同第139号までの10件は、公の施設の指定管理者の指定についてであります。これは、指定管理の期間が本年度末をもって終了する施設3件、平成25年度から新たに指定管理に移行する施設6件、平成26年度から新たに移行する施設1件につきまして、指定管理者を指定しようとするものであります。

議案第140号は、市道路線の廃止についてであります。

これは、市道路線の起点に変更が生じた路線を廃止しようとするものであります。

議案第141号は、市道路線の認定についてであります。

これは、御成町南地区土地区画整理事業に伴い築造された道路など4路線を市道に認定し、管理しようとするものであります。

議案第142号は、平成24年度大館市一般会計補正予算（第5号）案であります。

今回の補正は、リサイクル対策事業や国の制度改正に伴うもの、待機児童解消、住宅リフォーム緊急支援事業など、急を要する事業を中心に編成したものであり、補正額は4億8,626万円の追加で、補正後の予算総額は320億376万7,000円となる見込みであります。初めに、3R推進プラザ整備事業関連としまして、総務費に、旧ごみ焼却施設の解体設計が完了したことに伴い、施設の解体工事費及び工事監理委託料を計上しております。次に、国の制度改正によるものとしまして、民生費に、障害者自立支援法等の一部改正に伴う障害者自立支援給付費の今年度の不足見込額について追加しております。また、同じく民生費に、保育園における待機児童解消及び障害児保育対応のための臨時保育士賃金を追加したほか、土木費に、市内産業の活性化と市民の居住環境の向上を図るため、住宅リフォーム緊急支援事業費補助金を追加しております。さらに、3R推進プラザ整備事業につきましては、平成24年度から平成26年度までの総額3億814万3,000円の継続費の設定について御提案申し上げております。

議案第143号から同第146号までの4件は、平成24年度各特別会計における補正予算案であります。

主な内容としましては、国民健康保険特別会計において、本年度の還付見込み額の増に伴い国民健康保険税還付金を追加し、都市計画事業特別会計において、御成町南地区土地区画整理事業の補償額が確定した物件に係る移転補償費を減額したことなどであります。

議案第147号は、平成24年度大館市水道事業会計補正予算（第2号）案であります。

今回の補正は、浄水場等における動力費の増加等に伴うものであり、収益的支出の補正額は992万9,000円の追加で、補正後の予算総額は12億9,672万円となる見込みであります。

議案第148号は、平成24年度大館市病院事業会計補正予算（第3号）案であります。

今回の補正は、総合病院における医師の増員等に伴うものであり、収益的支出の補正額は

1億7,798万9,000円の追加で、補正後の予算総額は111億5,833万1,000円となる見込みであります。また、資本的支出では情報システム整備事業費に70万円を追加し、補正後の予算総額は12億2,213万3,000円となる見込みであります。

議案の概要につきましては、以上であります。よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。(降壇)

○議長（藤原美佐保君） これより、ただいまの上程議案等に対する質疑に入ります。
御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なしと認め、質疑を終結いたします。

○議長（藤原美佐保君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

次の会議は、12月3日午前10時開議といたします。

本日は、これにて散会いたします。

午前10時40分 散 会
